

令和7年度第44回別府市人権教育学級開級式及び学習会

日時 令和7年6月5日(木) 14:00～16:00
場所 別府市社会福祉会館 多目的大広間

1 開級式

(1) 開式のことば

(2) 挨拶(概要)

○別府市教育委員会 教育次長兼図書館共創交流局長 稲尾 隆

- ・44回を迎えた人権教育学級への参加について感謝を申し上げたい。
- ・平成28年に差別解消3法が成立・施行されたが、様々な人権課題が存在している。
- ・本市では「地域を磨き、別府の誇りを創生する」ことを目指し、「人を大切にし、別府でこどもを産み、育て、生きる」ことを「人の創生」と掲げ、人権諸課題の解決に向け、努力を重ねている。
- ・人権教育学級を通して、部落差別問題をはじめ様々な人権問題を学び、私たち大人がしっかりとした知識を身につけ、人権感覚を磨き、未来に生きるこどもたちへ人権を守ることの大切さを伝えていかなければならない。
- ・この学級での学びを、家庭はもちろん、学校、地域へと広げ、人権啓発の推進者の一人として「人権が尊重される共生社会」の構築に向けてご尽力していただきたい。

○別府市PTA連合会 副会長 久保山 久美子

- ・日頃のPTA活動等に取り組んでおられることに厚くお礼を申し上げたい。
- ・この人権教育学級は今年で44年という長い歴史をもつ別府市が誇る人権啓発のための学級である。これまで延べ2万7千人以上の方が学んでこられた。
- ・この学級には、「部落差別問題をはじめとした様々な人権問題について正しく認識すること」と「受講者一人ひとりがものの見方・考え方や価値観、自己の生き方を問い直すことで人権尊重の意識と態度を育むこと」の2つの目的がある。
- ・この学級で学び身につけたことを、家庭や学校、職場や地域に広げていっていただけることを願っている。

(3) 主催者・共催者等紹介

・稲尾隆教育次長兼図書館共創交流局長 ・久保山久美子PTA連合会副会長 ・田辺裕市民福祉部長

(4) 閉式の言葉

【活動の様子】



〈稲尾隆 教育次長〉



〈久保山久美子 市PTA連合会副会長〉



〈オリエンテーションの様子〉



〈グループワーク演習の様子〉

2 学習会 講師:人権教育学級担当 栗林 太郎

(1) オリエンテーション

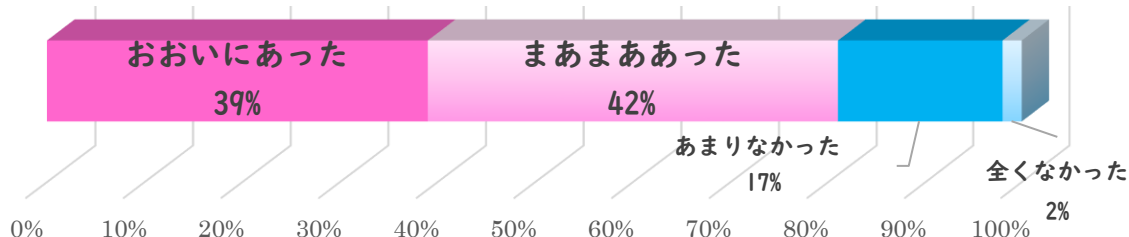
- ・プレゼンテーションによる人権教育学級の説明、人権問題の現状、今回の学習テーマ「子どもの人権」の共有

(2) 第1回学習会

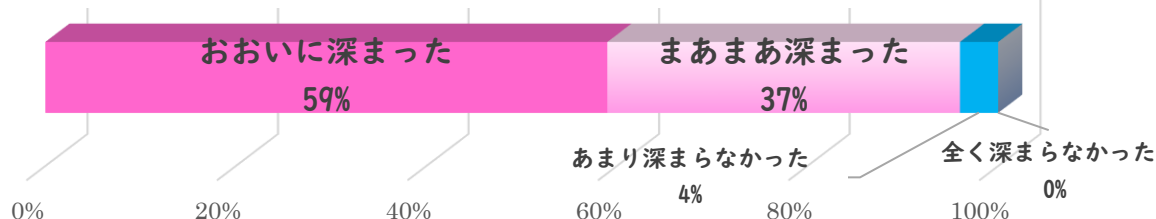
- ①グループでの自己紹介
- ②事例の提示と感想交流
(ロールプレイ子ども同士の差別事象、差別発言に対しての保護者の対応事例)
- ③説明(カウンセリング技法を用いた子どもとの関わり方)
- ④グループワーク(カウンセラー、クライアント、観察者に分かれてのグループワーク)
- ⑤まとめ

3 参加者意識調査

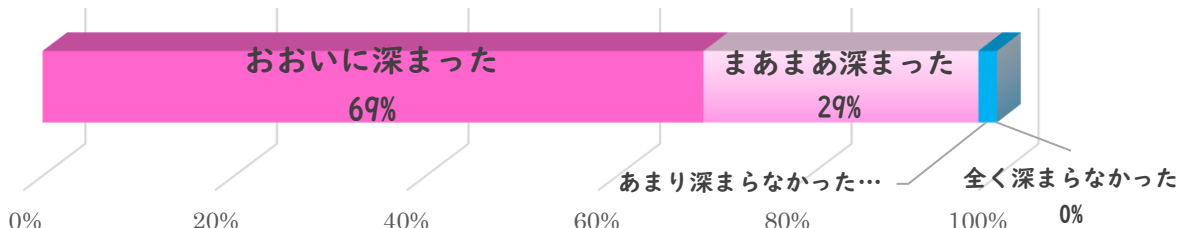
(1) 今回の講座に参加する以前に、人権問題について、どのくらい関心がありましたか。



(2) 今回の講座に参加して、人権問題について、関心が深まりましたか。



(3) 今回の講座に参加して、こどもの人権問題について、理解が深まりましたか。



4 参加者の感想

- 人権と言っても一つのことではなく、多くの問題があることを知りました。学校や家庭に持ち帰って考える機会を増やしていきたいです。ロールプレイ等で他の参加者とお話する時間がとても楽しかったです。
- こどもの意見を表出させるために、ふだん怒って質問していました。今日はカウンセラーになりきって質問の技法を使いながら、こどもの本音を引き出し、こどもと向き合っていける親子関係の作り方を学びました。これから良い親子関係を作っていきたいです。
- 正直に言うと、今まで人権問題についてあまり深く考えていませんでした。自分が親になり知らなかったでは済まされないと思うので、今まで以上に関心を持って学び、学んだことを子どもたちに伝えられたらと思います。カウンセラーとして注意すべきことや「聴く」ポイントも知れて良かったです。
- こどもの人権についてあまり深く考えたことがなかったけれど、大切なことをたくさん学びました。相手に対してカウンセリングをする際に、大事なことを学べたので実践したいと思いました。
- 日本の歴史の中で、階級を作ったことで、人の中に上下ができてしまった流れから、日本固有の部落差別ができてしまったと学びました。小中学生の頃、特に何も考えず学んできた士農工商の制度などがあたるのかと考えさせられました。カウンセリングは楽しかったです。
- 昨年から人権教育学級に参加しております。今回の内容も子育て世代には、とても必要なことだと改めて感じました。ただ参加者だけが良い内容だったで終わってしまうと、保護者の研修の場という意味から考えた時に物足りないと思いますので、各学校の保護者へつなげられるような仕組みが必要だと強く感じます。本日の感想としては、こどもと向き合う時の「聴く」という姿勢や質問について学べたことが非常に良かったです。本当にありがとうございました。